

日立市 社協だより



社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
Hitachi City Social Welfare News

2016年
2/5

No. 130



=平成27年度「ふくしのつどい」を開催しました=

11月11日、ゆうゆう十王丁ホールを会場に「ふくしのつどい」が開催され、福祉関係者や市民のかたがた、約370名が出席了。

【第1部】顕彰式では、福地伸市社協会長から「このつどいが、住民一人ひとりに寄り添う福祉のまちづくりの実現に向けて考える機会になれば幸い」との挨拶とあわせ、顕彰者の賛辞、小中学生を対象とした福祉作文コンクール優秀者へのお祝いの言葉を申し上げます。

続いて、多年にわたって福祉活動に貢献された、個人、団体の皆様に日ごろからの功績をたたえ、会長から表彰状及び感謝状が授与されました。

さらに、福祉作文コンクールの優秀者(小中学生9名)に表彰状が授与されました。

来賓には、小川春樹日立市長、添田絹代日立市議会教育福祉委員長、岡田克幸茨城県社会福祉協議会副会長にご臨席を賜り、ご祝辞をいただきました。

【第2部】福祉講演会では「しゃべって笑ってみんなで介護」と題し、NPO法人「つどい場さくらちゃん」の丸尾多重子さんから講話をいただきました。

丸尾さんは、十代の頃から家族を介護する生活を送ってきました。その後、施設での介助のあり方に疑問を持ち、介護する人、される人、医療・福祉関係者、行政、学生、

子どもたちみんなが集まれる「つどい場」づくりに奮闘。現在では全国的に注目を浴びる大きなつどいの輪になっていきます。丸尾さんからは「介護には、当事者はもちろんその人に携わるすべての人々が同じ目線で、時には明るく、楽しく「介護」を語りあうつどいの場が必要なんです」との熱いメッセージをいただきました。

福祉功労者への感謝の気持ちと、さらなる地域福祉活動の充実の必要性を感じた一日となりました。

ー 第9回 ゆうあい美術展のご案内 ー

地域活動支援センター(ゆうあい)では、利用者みなさんが日々の活動で創作した作品の数々をより多くの方々にご覧いただく機会として「ゆうあい美術展」を開催します。ぜひ、ご来場ください。

と き 3月1日(火)～4日(金)午前10時30分～午後2時30分
ところ 福祉プラザ(2階 会議室AB)
内 容 絵画、刺しゅう、生け花、編み物などの作品展示・販売

※地域活動支援センター(ゆうあい)は、在宅の障がいのあるかたなどを対象に、創作活動等とおして生きがいづくりを支援しています。

子どもたちが考える「福祉」への思いとは…

「福祉作文コンクール」の受賞者決定

このコンクールは、次世代を担う子どもたちからのメッセージを広く伝えることを目的として、初めて実施しました。

応募対象は、市内の小学6年生と中学2年生とし、児童・生徒が日常生活や学校生活の中で「福祉」について考えていること、体験したことなどを作文で表現。学校長が推薦した作品としました。

表彰式は、11月11日の「ふくしのつどい」の席上で実施し、受賞者9人の表彰と最優秀賞を受賞した山田優奈さんによる作文の朗読を行いました。

なお、受賞者は次のとおりです。
おめでとうございます！

○最優秀賞

山田 優奈さん(塙山小学校)

○優秀賞

〈小学生の部〉

佐藤 優真さん(塙山小学校)

〈中学生の部〉

山崎 瑠奈さん(駒王中学校)

○特別賞

〈小学生の部〉

木村 理乃さん(仲町小学校)

櫻井 里穂さん(坂本小学校)

高橋 紗菜さん(坂本小学校)

〈中学生の部〉

飯岡 健太さん(豊浦中学校)

鈴木 梓夏さん(駒王中学校)

高野 里彩さん(久慈中学校)

最優秀賞作文

『福祉について考えたこと』



塙山小学校
山田 優奈 さん

私は、以前塙山の福祉について調べたことがあります。そのときに塙山交流センターで行われている木曜サロンに参加してお手玉ゴルフというのをやりました。子どもとお年よりがペアになってお手玉を投げるというゲームです。私は、おばあさんとペアになりました。順番がくるまでは、いろいろな話をしました。おばあさんは、とてもやさしく、とても楽しい時間でした。

四年生のときには、総合的な学習の時間を通して塙山交流センターで福祉体験をしました。そのときにまた、木曜サロンでお年よりの方たちとふれあうことができました。お年よりの人たちとみんなで音楽を聞いたり話を聞いたりしました。特に、音楽では、ピアノを演奏していました。

現在、塙山学区では、高れい化が進

んでいます。そのため福祉から版や配食サービスなどお年よりのためのサービスがたくさんあります。活動の中心になっているのは交流センターですが、私たちにもできることはあります。たとえば、福祉かわら版をまとめる手伝いなどは、私も実際にやっています。その他にも、積極的に交流センターの活動に参加して、お年よりたちとふれ合うこともできます。お年よりたちは、私たちのような小学生とふれ合うことで、心が若がえったり、明るくなると思います。

今、日本社会でも高れい化が進んでいます。高れい化のため起こる問題は様々で、そのための支えん活動も行われています。特に問題では、足やこしなどが弱くなってしまう、一人で買えないなどいろいろなあります。

このような問題を解決するために大きな事は一人ではできないけど私にもできる小さな事に進んで取り組むことで、高れい者が楽にくらせたいと思います。

〈原文のまま掲載しています〉

※受賞した9人の作文は市社協のホームページ(ブログ)に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



こどもたちとの出会いの数だけやいがいがある。
～ まずはくもんの先生説明会にお越しください～

説明会

日立シビックセンター 3/3 (木)

水戸事務局 2/26(金), 3/5(土), 7(月), 11(金)

平日 10:00～ 土曜 10:30～ (2時間程度)

水戸 平日はお子さま連れOK! (水戸事務局…水戸市南町1-3-35 3F)

資料のご請求・説明会ご予約・お問い合わせは 受付 9:30-17:30 (土日祝を除く)

0120-834-414

詳細はスマホサイトから! →



KUMON

折りたたみ式生ゴミ収納庫

カラス等から生ゴミを守る収納庫
世帯数に応じたサイズで製作いたします。
※実用新案登録商品

1ヶ月無料貸出実施期間中!
カタログ即進呈

○お問い合わせ・お申し込みは…

(有)中島ビニール加工

日立市入四間町375 TEL0294-59-0646

✉nakajima-bk@torii.cc



被顕彰者からの

喜びの声

ー加藤 きみこさんー

加藤さんは、以前から食生活改善推進員として活動しており、その流れで14年前、地元の豊浦地区の福祉活動に関わることになりました。

現在は、ふれあいサロンや健康クラブ等のスタッフとして利用者との交流を行っています。

「難しいことはできませんが利用者との楽しいひとときを大切にしています」と話す加藤さん。

「みなさんに感謝の言葉をいただきますが、あたり前のことをしているだけなんです」との感想もいただきました。

今後も、「地域の高齢者のみなさんが健康で仲よく暮らせるまちづくりをスタッフ一同で進めたい。表彰を機にもっと頑張らないといけませんね」と話す加藤さんの笑顔が印象的でした。



福地会長から表彰状を授与される加藤さん

平成27年度 日立市社会福祉協議会会長顕彰被顕彰者（敬称略・順不同）

【民生委員児童委員 功労者】（3名）

水庭 亮三
大塚 春夫
坪 智子

勝山 清美
樋熊 恵子

【社会福祉団体・施設の 役職員功労者】（21名）

君山 秀
岩崎 信
太田 洋一
松本 俊一
菊地 智子
會田 幸子
坂入 瑞子
瀧澤 英夫
八木 廣子
大窪 由美子
平沢 明子
原田 麻衣子
村田 純
檜村 仁美
片岡 紀子
中村 悦子
永山 弘子
藤山 由美子

【社会福祉活動 協力援助者及び団体】（28名・1団体）

櫛田 ユリ子
大高 扶美枝
加藤 きみこ
村上 多美子
古瀬 明子
薄井 和子
根本 福蔵
木内 千賀子
稲葉 節子
神山 孝克
川合 せつ子
寺山 啓子
瀬谷 瑞恵
野村 智恵子
伊藤 和子
鈴木 龍子
遠藤 憲子
出野 正子
佐藤 正子
菊池 ヨシエ
吉田 婦美子

木村 光子
大部 強
宇佐美 智子
高橋 和子
武藤 公男
後藤 恵子
稲垣 茂
福祉住環境
ボランティアグループ

【市社協活動への 金品寄贈個人及び団体】（5名・2団体）

岡本 麻砂恵
鈴木 豊男
永井 一
田口 美智子
六島 田鶴
株式会社 藤設備
学校法人 茨城キリスト教学園



ピアノ 高価買取 実施中♪



ピアノの処分に困っている方、今後ピアノをお使いにならない方。高価買取キャンペーンを実施中。電話一本で簡単査定。査定は無料。

2月21日(日)までは、運賃無料サービス期間ぜひ、この機会をお見逃しなく！

ピアノ買取・ピアノ販売

ヤマハピアノプラザ
TEL 0120-27-0411

(株) クシダピアノ社
日立市幸町1-7-13
受付時間 AM 11:00~

交通事故

離婚

相続

借金

初回相談無料【交通事故・離婚・相続・借金他】

※詳しくは当事務所までお問い合わせ下さい

営業時間 9:00~20:00(土日祝休み) ★休日相談 ★夜間相談 対応可

※通常相談料30分5,000円(税抜)

片岡法律事務所
片岡税理士事務所

TEL 0294(33)6622

日立市井天町1丁目3-16(平和通り沿い)
茨城県弁護士会所属 弁護士 片岡 優 関東信越税理士会所属 税理士 片岡 優

一人で悩まず
ご相談下さい。



ーこの企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てていますー

生活の支えとなるように 「ふれあい回収事業」

～水木学区の取り組み～

日ごろ何らかの援助を必要とするかたを対象に、近隣者などが関わり安否の確認やちょっとしたお手伝いをする「あんしん・安全ネットワーク事業」。数人でチームを組み対象者の暮らしを支えています。

援助が必要な世帯66件を対象にネットワークチームをつくり、定期的な訪問活動などを実施。その一環で地域独自の取り組みによる「ふれあい回収事業」として再生資源（家庭ごみ）の回収を行っています。

ネットワークチーム対象者の中には、歩行が不自由であったり、認知症の症状などにより外出が困難な方も少なくありません。そのようなかたが安心した生活を送るための一助になればと、一定の条件を満たす16件を対象に、毎月一度、回収に伺っています。



1件ずつ巡回し、再生資源の回収を行います

訪問した際「体の調子はどうですか？」「お正月は変わりありませんでしたか？」との問いかけに、元気に答える対象者を見ると、“いつもと変わらないな”とスタッフは安心できるとのこと。また、訪問時に留守をしているかたの中には、玄関先に出された再生資源と一緒にお礼の手紙が添えられていることもあります。

ニーズの変化に応えるために



水木学区コミュニティ推進会
水木学区社会福祉協議会

地域福祉推進員

古川 悦子さん

高齢社会が急加速し、高齢者世帯が増え続けている状況に対応するため「あんしん・安全ネットワーク」チームを編成し、安否確認などを行っています。高齢者世帯が増え続ける一方、町内会の解散が多く、要援護者の情報と協力者不足で需要に追いつけないのが現状です。

また、安否確認だけでなく生活支援の需要も増えてきており、水木学区社協では、3年前から生活支援として「ふれあい回収事業」を行っています。

種々さまざまなニーズが潜在しており、ニーズとボランティアをどのように掘り起こしていくかが今後の課題となっています。市社協の支援を受け事業展開を計画し、「住んでよかった水木」をスローガンに今後も活動してまいります。

<スタッフの声>

「今年でこの取り組みは3年目になります。スタートしたころは家の中や庭にごみがあふれて雑然としていたかたもありましたが、回数を重ねることで徐々に改善されていった世帯もあります。また、毎回顔を会わせることで気持ちが前向きになり、地域の行事に参加してくれるようになったかたもあります」と、スタッフのみなさんは振り返ります。

このような取り組みは、日ごろの安否確認だけでは分らない生活の実態を知ることにもつながります。高齢になるにつれ、自宅で生活することは大変なことも増えてきます。

これからは、本人の「自助の力」を主体としつつ、地域での過不足のない支援体制が必要とされています。

体操やレクリエーションで心も体も元気に

ー 健康アップ推進事業 ー

健康アップ推進事業は、元気な高齢者を対象に健康づくりや介護予防として開催。内容は、「いつでも・どこでも・道具を使わずに」できるシルバーリハビリ体操（介護予防体操）をはじめ、ボランティアグループつくしの会によるミュージック・ケアなどのレクリエーションを実施。

また、市社協の看護師、市の栄養士・歯科医師による健康講話を行い、健康づくりのために必要な知識と技術を身につけました。

今回、7月から12月まで計10回行い、延べ370人の多くの参加がありました。



音に合わせてみんなでレクリエーション♪



最終日には一人ひとりに修了証をお渡ししました。

☆参加されたかたの感想☆

- ・健康アップ推進事業に参加後、心の調子もよくなり若返ったような気がします。
- ・教えてもらった体操を近所の友達と続けています。
- ・友達もでき、ひとり暮らしのためよい刺激となっています。

体を動かすだけではなく、頭も動かし、参加されたかたの“いきいきとした生活を送る”お手伝いのできたようです。

子育てを応援しています！

～福祉プラザおもちゃライブラリー事業～

おもちゃライブラリーは、親子が安心して交流できる“ふれあいの場”です。

市社協では、福祉プラザを会場に、ボランティアグループ（J & Bグループ、ポシエットの会、日立市更生保護女性会）の協力により実施しています。

火曜日の開設日には保育士も加わり、お子さんとふれあいながら安全や成長を見守っています。また、保護者のかたには子育てに役立つ身近な情報を提供したり、心配ごとなどがあれば育児の相談にも応じています。

「市内の子育て支援施設を教えてくださいました」「いつも食事のことや生活のリズムのこと

など、育児についてゆっくり話を聞いてもらえてありがたいです」といった声が寄せられています。

おじいさん、おばあさんも大歓迎です。どうぞ気軽に足を運んでみてください。

〔福祉プラザおもちゃライブラリー：毎週火・水・金曜日の午前10時から午後4時まで開設〕



親子が安心して交流できる“ふれあいの場”

ひたち ボランティアプラザニュース

日立市社会福祉協議会（ひたちボランティアプラザ）は、ボランティアに関するさまざまな相談窓口です。

ボランティア活動を
してみたいかた

相談

登録・活動紹介

つながり

ボランティアを
頼みたいかた

相談

派遣

日立市社会福祉協議会 （ひたちボランティアプラザ）

- ボランティア情報の提供
- ボランティアの登録
 - ・個人での登録
 - ・グループでの登録
- ボランティアニーズの需給調整
- ボランティアに関する各種研修会の開催

など
ボランティアに関するさまざまな支援を行っています。



絵手紙を指導する茅根さん(写真上)

ボランティア活動紹介

絵手紙ボランティア 茅根 泰子さん

絵手紙を始めて18年。お友達にすてきな柿が描かれた絵手紙を見せてもらったことがきっかけ。「当時はブームだったこともあり、教室に入るのも一苦労でした」と振り返ります。

この1月から、らいふアシスト・泉ヶ森で月二回、入居者のみなさんに絵手紙を教えています。初回を終えて「少々難しい絵柄でしたが、みなさんチャレンジ精神旺盛で熱心に取り組んでいました」との感想。手ごたえは上々のようです。

<ボランティア情報> ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？

ボランティアによる「サポートの募集」

(TEL 37-1122)

日 時	活 動 場 所	活 動 内 容	募集人数
毎月1回、1時間程度 (午前・午後どちらでも)	介護老人保健施設さくら日立 (城南町)	利用者を対象とした切り絵・体操の指導	多数
毎月1回、1時間程度 (午前・午後どちらでも)	らいふホーム大沼 (東金沢町)	利用者を対象とした絵手紙・書道・折り紙の指導	数人
毎月1回、1時間程度 (午前・午後どちらでも)	グループホーム さくらんぼ (桜川町)	利用者を対象とした将棋のお相手	1人
		お茶の配膳、利用者とのコミュニケーション	数人
月～土の日中	デイホームくすの木 (水木町)	お茶の配膳、利用者とのコミュニケーション	2～3人



福地会長に目録を贈呈する
代表の小沢さん(写真右)

チャリティ収益金を福祉事業のために寄附 一日立市鍼灸マッサージ師会の功績が表彰されましたー

日立市鍼灸マッサージ師会は、30年以上にわたり、毎年一回「チャリティ奉仕会」と題して、なかなかマッサージを利用できない高齢者などに安価な料金でマッサージを行い、みなさんから大変喜ばれています。

奉仕会での収益は、毎回「高齢や障がい、子育て支援などに広く活用してほしい」と、市社協の善意銀行に寄附という形でお持ちいただいています。市社協では、マッサージ師会の意向に沿った配分をとおして、地域福祉活動に有効に活用させていただいています。

※今回、社会貢献活動が認められ、県知事表彰（功績団体）を受賞されました。

福祉事業のためにご協力ありがとうございました

～平成27年度 共同募金運動結果報告～ 【茨城県共同募金会日立市支会】

例年10月1日からの共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）には、多くのみなさんからご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

今年度お寄せいただいた赤い羽根募金は、翌年度（平成28年度）に実施する地域福祉推進のための事業や、ボランティア活動への支援、災害支援活動に活用いたします。

また、歳末たすけあい募金は、市社協をとおして、12月中に支援を必要とするかたなどに配分いたしました。ご協力ありがとうございました。

●赤い羽根募金

募 金 区 分	金 額 (円)
ご家庭からの募金	16,347,783
街 頭 募 金	294,556
大 口 募 金	4,569,298
学 校 募 金	951,247
職 域 募 金	174,882
その他(窓口募金等)	426,474
合 計	22,764,240

●歳末たすけあい募金

募 金 区 分	金 額 (円)
ご家庭からの募金	16,359,025
学 校 募 金	76,414
職 域 募 金	950,083
そ の 他	42,337
合 計	17,427,859

歳末たすけあい募金配分状況

No.	配 分 対 象	配分件数	配分金額(円)	摘 要
1	特別援護世帯	190世帯	4,370,000	不時の支出等で生活に困っている世帯
2	地域福祉活動支援	23地区	8,050,000	地域福祉活動推進費
		88人	44,000	ひとり暮らし高齢者などへの年始特別献立 (ふれあい配食サービス利用者対象)
		1事業	1,499,680	あんしん・安全ネットワークづくり (要援護者への声かけ、安否確認)
		23地区	151,520	巡回安全サービス事業(家屋の点検活動)
3	子育て支援事業	23地区	690,000	地域型おもちゃライブラリー運営支援
		4園	171,500	認可外保育園(事業所外)による年末年始地域交流事業
4	心身障がい(児)者団体等	8団体	400,000	心身障がい(児)者福祉7団体、日立市そよかぜの会 (認知症の人を介護する家族の会)の年末年始の交流事業
5	地域福祉団体支援	18団体	830,000	福祉活動支援団体、グループによる年末年始事業
計			16,206,700	
次年度配分金			1,221,159	翌年度の福祉事業に充当
合 計			17,427,859	

善意の寄附「ありがとうございました」

(平成27年11月1日～平成27年12月31日現在)

寄附をいただいたかたのお名前をご紹介します。(順不同・敬称略)

【金円寄附の個人・団体】

菊池 遠平 榎村 恵子
鈴木 豊男 豊田チヅ子
永沼 克仁 岡本麻砂恵
日高幼稚園
ふじ農園 藤田正行
ボーイスカウト日立第5団
カトリック日立教会

滑川地区民生委員・児童委員協議会

(株)茨城環境企業 代表取締役 茅根則彦

日立市鍼灸マッサージ師会 会長 小沢昭彦

会瀬ふれあいサロン 虹 代表 渡部和子

日立市更生保護女性会(会瀬支部) 代表 北見美智代

学校法人 茨城キリスト教学園

久慈川三育小学校・S D A久慈川キリスト教会・久慈川三育保育園

【物品寄附の個人・団体】

征矢 トリ 石橋 裕子
滑川あいる 田面木和恵
多賀支所 (株)多荷物流
十王交流センター 滑川交流センター
日立大和田郵便局

日立市立成沢小学校

日立電鉄交通サービス(株)

塙山学区住みよいまちをつくる会

仲町学区コミュニティ推進会

日高学区市民自治会日高学区社会福祉委員会

日立市立日高小学校

イーグルクラブ代表 佐藤悦夫

学校法人 のびろ学園 池の川幼稚園

ボランティアグループ マーチ

☆福祉プラザおもちゃライブラリー☆

親子でつくって遊ぼう

ボランティアグループ「ポシェットの会」と一緒に、身近にある材料で「おひなさま」をつくります。

と き 2月17日(水) 午前10時30分～正午
と ころ 福祉プラザ
対 象 乳幼児と保護者
参 加 費 100円(材料費)
申し込み 2月10日(水) の午前9時30分から

☆十王子どもの広場☆

親子で遊ぼう

と き 2月22日(月) 午前10時30分～正午
と ころ 十王交流センター
対 象 2歳～未就園児と保護者(先着30組)
※0、1歳児の託児あり
内 容 親子で一緒に体を動かして遊びます
講 師 稲垣節江さん
(レクリエーションインストラクター)
持 ち 物 タオル、飲み物、動きやすい服装で
参 加 費 無料
申し込み 2月12日(金) 午前9時30分から

ボランティア・地域活動 入門講座のご案内

地域での活動やボランティア活動に関心はあるけど、「どんな活動があるの?」「どうすれば参加できるの?」という疑問に答える講座です。
ぜひ、ご参加ください!

と き 1日目 3月9日(水) 午前10時～午後3時
2日目 3月11日(金) 午前9時30分～午後2時
と ころ 福祉プラザほか
対 象 市内にお住まいの「ボランティア・市民活動」や「地域福祉活動」に関心のあるかた
内 容 1日目・講話
(茨城キリスト教大学 藤島稔准教授)
・実践者による活動発表
2日目・地域や福祉施設での活動の場の見学
(市福祉バスで移動)
・今後の活動に向けて

先 着 30名
参 加 費 無料
申し込み 日立市社会福祉協議会
TEL 37-1122へ

コラム



「体験すること」

日立市社会福祉協議会
会長 福地 伸

今年度初めて小学生、中学生の福祉作文コンクールを実施しました。震災のこと、家族のこと、地域活動のことなどさまざまな体験から感じたことが書かれており、人は会えることすべてから学ぶことができ、どんな体験にも意味があると感じました。

体験は心の目を開かせてくれます。つらい体験、悲しい体験、楽しい体験、同じような体験をすれば、気持ちが分かりあえます。分かりあえると仲間が増えます。自分の体験を他の人に役立てたいと思うようになると、ボランティアを始めるなど、人のために活動する人が増えてきます。体験することから、思いを共有し、人と人とのつながりを深めていくことができると思います。

2月は省エネルギー月間です!

お部屋の冬の室温は20℃以下でね!

ぼくは安全エレちゃん

使わないときはスイッチをOFF!

待機電力はカット!

KDH 関東電気保安協会 <http://www.kdh.or.jp/>

問い合わせ・申し込みは

日立市社会福祉協議会 TEL: 37-1122

〒317-0076 日立市会瀬町4丁目9番13号(福祉プラザ1階)
FAX: 0294-37-1124
E-mail: h.shakyo@isis.ocn.ne.jp
URL: <http://hitachi-shakyo.sakura.ne.jp>
(業務時間 午前8時30分～午後5時15分)

